

玉名市 過疎地域持続的発展計画に関する
アンケート調査
結果報告書

令和7年11月

玉名市

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方.....	1
II 地域住民アンケート調査結果.....	2
1 回答者について.....	2
2 住み心地などについて.....	5
3 天水地域における過疎対策の取り組みについて.....	8
III 団体アンケート調査結果.....	14
1 回答団体について.....	14
2 地域での事業活動について.....	16
3 天水地域における過疎対策事業の取り組みについて.....	24
IV 中学生アンケート調査結果.....	30
1 回答者について.....	30
2 住み心地や地元の魅力などについて.....	32
3 これからの天水地域について.....	34

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和8年度からの「玉名市過疎地域持続的発展計画」の改訂にあたり、市民及び関係団体の皆さまからご意見をお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	地域住民アンケート	団体アンケート	中学生アンケート
調査対象者	玉名市天水地区在住の方	玉名市天水地区を中心に活動している関係団体の方	天水中学校3年生の方
調査期間	令和7年9月29日（月）～10月10日（金）		
調査方法	郵送配布・郵送回収及びWEBによる本人回答方式		WEBによる本人回答方式
配布数	538 件	173 件	35 件
有効回収数	125 件	88 件	33 件
有効回収率	23.2%	50.9%	94.3%

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ 地域住民アンケート調査結果

1 回答者について

問1. 天水地区が過疎地域に指定されていることをご存じですか。(単数回答)

「知っている」が88.0%、「知らない」が11.2%となっています。

n=125	件数	%
知っている	110	88.0
知らない	14	11.2
不明・無回答	1	0.8

問2. 性別と年齢をお答えください。

■ 性別 (単数回答)

「男性」が20.8%、「女性」が76.0%となっています。

n=125	件数	%
男性	26	20.8
女性	95	76.0
その他	0	0.0
不明・無回答	4	3.2

■ 年齢 (令和7年4月1日現在) (単数回答)

「40～49歳」が47.2%と最も高く、次いで「30～39歳」が23.2%、「50～59歳」が12.8%となっています。

n=125	件数	%
19歳以下	0	0.0
20～29歳	6	4.8
30～39歳	29	23.2
40～49歳	59	47.2
50～59歳	16	12.8
60～69歳	7	5.6
70～79歳	2	1.6
80歳以上	5	4.0
不明・無回答	1	0.8

問3. お住まいの地区はどちらですか。(単数回答)

「玉水地区」が51.2%と最も高く、次いで「小天地区」が40.8%、「小天東地区」が5.6%となっています。

n=125	件数	%
玉水地区	64	51.2
小天地区	51	40.8
小天東地区	7	5.6
玉名市内(天水を除く)	1	0.8
玉名市以外	2	1.6
不明・無回答	0	0.0

問4. あなたは、現在の地区に何年お住まいですか。(単数回答)

「20年以上」が44.0%と最も高く、次いで「10～20年未満」が29.6%、「5～10年未満」が12.8%となっています。

n=125	件数	%
1年未満	2	1.6
1～3年未満	10	8.0
3～5年未満	5	4.0
5～10年未満	16	12.8
10～20年未満	37	29.6
20年以上	55	44.0
不明・無回答	0	0.0

問5. 世帯構成をお答えください。(単数回答)

「親・子の二世帯」が53.6%と最も高く、次いで「親・子・孫の三世帯」が40.0%、「夫婦のみ」が1.6%となっています。

n=125	件数	%
単身	1	0.8
夫婦のみ	2	1.6
親・子の二世帯	67	53.6
親・子・孫の三世帯	50	40.0
その他	5	4.0
不明・無回答	0	0.0

問6. 就業等状況（勤めまたは自営）をお答えください。(単数回答)

「会社員・公務員等」が48.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が20.0%、「自営業（農業）」が17.6%となっています。

n=125	件数	%
会社員・公務員等	60	48.0
派遣事業所の派遣社員	0	0.0
パート・アルバイト	25	20.0
会社経営	0	0.0
自営業（農業）	22	17.6
自営業（商業）	2	1.6
自営業（工業）	0	0.0
自営業（家族従業者）	3	2.4
自営業（その他）	4	3.2
専業主（夫・婦）・家事	6	4.8
無職	3	2.4
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

問6で「会社員・公務員等」～「自営業（その他）」のいずれかを選択された方

問7. 就業地をお答えください。（単数回答）

「玉名市内」が56.9%と最も高く、次いで「熊本市内」が12.9%、「荒尾・玉名郡内」が5.2%となっています。

n=116	件数	%
玉名市内	66	56.9
荒尾・玉名郡内	6	5.2
熊本市内	15	12.9
熊本県内	3	2.6
県外	0	0.0
不明・無回答	26	22.4

2 住み心地などについて

問3で「玉水地区」～「小天東地区」のいずれかを選択された方

問8. お住いの地区の住み心地についてどう思いますか。(単数回答)

「どちらかといえば住みやすい」「どちらかといえば住みにくい」が39.3%と最も高く、次いで「住みやすい」が15.6%となっています。

n=122	件数	%
住みやすい	19	15.6
どちらかといえば住みやすい	48	39.3
どちらかといえば住みにくい	48	39.3
住みにくい	6	4.9
不明・無回答	1	0.8

問9. お住いの地区の「住みやすい理由、住みにくい理由」は、どのような点だと思いますか。

問8で「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」を選択された方

■ 住みやすい理由（3つまで複数回答）

「自然環境」が77.6%と最も高く、次いで「人や地域のつながり、つきあい」が52.2%、「住宅、居住環境」が34.3%となっています。

n=67	件数	%
自然環境	52	77.6
住宅、居住環境	23	34.3
子育て環境	20	29.9
教育環境	8	11.9
医療、保健、福祉環境	2	3.0
就業環境	1	1.5
道路、交通の利便性	2	3.0
買い物、病院等の日常生活の利便性	6	9.0
災害対策や防犯対策	2	3.0
ごみの集積、処理	4	6.0
人や地域のつながり、つきあい	35	52.2
スポーツ、文化施設	0	0.0
伝統文化や歴史性、祭り・行事	7	10.4
その他	2	3.0
不明・無回答	1	1.5

問8で「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」を選択された方

■ 住みにくい理由（3つまで複数回答）

「買い物、病院等の日常生活の利便性」が70.4%と最も高く、次いで「道路、交通の利便性」が61.1%、「教育環境」が37.0%となっています。

n=54	件数	%
自然環境	0	0.0
住宅、居住環境	6	11.1
子育て環境	19	35.2
教育環境	20	37.0
医療、保健、福祉環境	14	25.9
就業環境	5	9.3
道路、交通の利便性	33	61.1
買い物、病院等の日常生活の利便性	38	70.4
災害対策や防犯対策	6	11.1
ごみの集積、処理	0	0.0
人や地域のつながり、つきあい	9	16.7
スポーツ、文化施設	7	13.0
伝統文化や歴史性、祭り・行事	8	14.8
その他	3	5.6
不明・無回答	1	1.9

問3で「玉水地区」～「小天東地区」のいずれかを選択された方

問10. あなたはお住いの地区が好きですか。（単数回答）

「好き」が44.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が38.5%、「大好き」が13.1%となっています。

n=122	件数	%
大好き	16	13.1
好き	54	44.3
どちらともいえない	47	38.5
あまり好きでない	4	3.3
好きではない	1	0.8
不明・無回答	0	0.0

問 11. 天水地域の魅力、誇れることは何ですか。(複数回答)

「豊かな自然があること」が 76.8%と最も高く、次いで「有名な農産物があること」が 37.6%、「人柄、人情、地域とのつながり、コミュニティが良いこと」が 32.8%となっています。

n=125	件数	%
豊かな自然があること	96	76.8
有名な農産物があること	47	37.6
素晴らしい歴史や文化が根付いていること	19	15.2
まちの雰囲気、治安が良いこと	40	32.0
人柄、人情、地域とのつながり、コミュニティが良いこと	41	32.8
歴史ある温泉があること	26	20.8
道路、交通環境の利便性が良いこと	2	1.6
医療、福祉環境の整備が整っていること	1	0.8
スポーツ活動や余暇活動が充実していること	1	0.8
その他	1	0.8
特にない	10	8.0
不明・無回答	0	0.0

問 12. 子育てする上で、天水地域に必要な点はどのような点だと思いますか。(複数回答)

「食材、日用品等のショッピング施設の拡充」が 64.0%と最も高く、次いで「公園等の遊び場の拡充」が 60.8%、「小児科等の病院施設の拡充」が 52.8%となっています。

n=125	件数	%
賃貸住宅等の住まいの拡充	41	32.8
小児科等の病院施設の拡充	66	52.8
公園等の遊び場の拡充	76	60.8
塾や習い事等の拡充	60	48.0
託児所や一時預かり等の拡充	20	16.0
食材、日用品等のショッピング施設の拡充	80	64.0
交流の場など地域コミュニティの充実	17	13.6
治安や景観などの整備	24	19.2
その他	15	12.0
不明・無回答	1	0.8

問 13. 今後も天水地域に居住（予定を含む）されますか。(単数回答)

「居住する」が 77.6%と最も高く、次いで「わからない」が 20.0%、「転居又は転出する」が 0.8%となっています。

n=125	件数	%
居住する	97	77.6
転居又は転出する	1	0.8
わからない	25	20.0
不明・無回答	2	1.6

3 天水地域における過疎対策の取り組みについて

問 14. 天水地域における、過疎前期計画の過疎対策事業の取り組みに対してどのくらい満足されていますか。また、今後特に重要で取り組むべきだと考える項目はどれですか。

■ 満足度（単数回答）

① 移住及び定住促進並びに都市との交流に関する取り組み

「わからない」が 46.4%と最も高く、次いで「やや不満」が 20.0%、「やや満足」が 15.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	19	15.2
やや不満	25	20.0
不満	18	14.4
わからない	58	46.4
不明・無回答	3	2.4

② 地域の担い手人材の育成に関する取り組み

「わからない」が 45.6%と最も高く、次いで「やや満足」が 18.4%、「やや不満」が 16.8%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	23	18.4
やや不満	21	16.8
不満	19	15.2
わからない	57	45.6
不明・無回答	3	2.4

③ 産業（農林畜水産業、商工業、情報通信業等）の振興に関する取り組み

「わからない」が 42.4%と最も高く、次いで「やや満足」が 20.0%、「やや不満」が 19.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	25	20.0
やや不満	24	19.2
不満	19	15.2
わからない	53	42.4
不明・無回答	2	1.6

④ 観光の振興に関する取り組み

「わからない」が34.4%と最も高く、次いで「やや満足」が23.2%、「やや不満」が19.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	6	4.8
やや満足	29	23.2
やや不満	24	19.2
不満	21	16.8
わからない	43	34.4
不明・無回答	2	1.6

⑤ 天水地域における情報化（無料Wifi など）に関する取り組み

「わからない」が36.8%と最も高く、次いで「やや満足」が24.0%、「不満」が18.4%となっています。

n=125	件数	%
満足	4	3.2
やや満足	30	24.0
やや不満	20	16.0
不満	23	18.4
わからない	46	36.8
不明・無回答	2	1.6

⑥ 地域公共交通（バス、乗り合いタクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み

「不満」が40.8%と最も高く、次いで「やや不満」が30.4%、「わからない」が17.6%となっています。

n=125	件数	%
満足	1	0.8
やや満足	12	9.6
やや不満	38	30.4
不満	51	40.8
わからない	22	17.6
不明・無回答	1	0.8

⑦ 道路、歩道の整備・補修に関する取り組み

「やや不満」が32.8%と最も高く、次いで「わからない」が24.0%、「不満」が22.4%となっています。

n=125	件数	%
満足	1	0.8
やや満足	23	18.4
やや不満	41	32.8
不満	28	22.4
わからない	30	24.0
不明・無回答	2	1.6

⑧ 上水道及び下水道設備の整備に関する取り組み

「わからない」が41.6%と最も高く、次いで「やや満足」が22.4%、「やや不満」が21.6%となっています。

n=125	件数	%
満足	3	2.4
やや満足	28	22.4
やや不満	27	21.6
不満	14	11.2
わからない	52	41.6
不明・無回答	1	0.8

⑨ 一般廃棄物対策（ごみの減量化等）に関する取り組み

「わからない」が47.2%と最も高く、次いで「やや満足」が28.8%、「やや不満」が15.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	5	4.0
やや満足	36	28.8
やや不満	19	15.2
不満	5	4.0
わからない	59	47.2
不明・無回答	1	0.8

⑩ 防災や防犯の整備促進に関する取り組み

「わからない」が40.8%と最も高く、次いで「やや満足」が23.2%、「やや不満」が19.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	3	2.4
やや満足	29	23.2
やや不満	24	19.2
不満	16	12.8
わからない	51	40.8
不明・無回答	2	1.6

⑪ 子育て環境の充実に関する取り組み

「やや不満」が30.4%と最も高く、次いで「不満」が27.2%、「わからない」が20.0%となっています。

n=125	件数	%
満足	4	3.2
やや満足	23	18.4
やや不満	38	30.4
不満	34	27.2
わからない	25	20.0
不明・無回答	1	0.8

⑫ 高齢者等福祉の向上、介護サービスの充実に関する取り組み

「わからない」が51.2%と最も高く、次いで「やや不満」が23.2%、「不満」が12.0%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	14	11.2
やや不満	29	23.2
不満	15	12.0
わからない	64	51.2
不明・無回答	1	0.8

⑬ 地域医療（地元診療所等）の確保に関する取り組み

「わからない」が34.4%と最も高く、次いで「やや不満」が33.6%、「不満」が22.4%となっています。

n=125	件数	%
満足	0	0.0
やや満足	10	8.0
やや不満	42	33.6
不満	28	22.4
わからない	43	34.4
不明・無回答	2	1.6

⑭ 教育環境（ICT教育、外国語教育等）及び教育設備の充実に関する取り組み

「やや満足」が30.4%と最も高く、次いで「わからない」「やや不満」が23.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	9	7.2
やや満足	38	30.4
やや不満	29	23.2
不満	19	15.2
わからない	29	23.2
不明・無回答	1	0.8

⑮ 集落の整備（空き家、自治会組織）に関する取り組み

「わからない」が46.4%と最も高く、次いで「やや不満」が24.0%、「不満」が21.6%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	8	6.4
やや不満	30	24.0
不満	27	21.6
わからない	58	46.4
不明・無回答	0	0.0

⑩ 地域の伝統文化、祭りや行事の継承に関する取り組み

「わからない」が45.6%と最も高く、次いで「やや不満」が22.4%、「やや満足」が19.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	2	1.6
やや満足	24	19.2
やや不満	28	22.4
不満	14	11.2
わからない	57	45.6
不明・無回答	0	0.0

⑪ 再生可能エネルギーの利用促進に関する取り組み

「わからない」が68.0%と最も高く、次いで「やや不満」が20.0%、「不満」が7.2%となっています。

n=125	件数	%
満足	1	0.8
やや満足	5	4.0
やや不満	25	20.0
不満	9	7.2
わからない	85	68.0
不明・無回答	0	0.0

⑫ その他の取り組み

「わからない」が62.4%と最も高く、次いで「やや不満」が18.4%、「やや満足」が10.4%となっています。

n=125	件数	%
満足	0	0.0
やや満足	13	10.4
やや不満	23	18.4
不満	11	8.8
わからない	78	62.4
不明・無回答	0	0.0

■ 特に重要だと考える項目（複数回答）

「子育て環境の充実に関する取り組み」が62.4%と最も高く、次いで「地域公共交通（バス、乗合タクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み」が56.8%、「地域の担い手人材の育成に関する取り組み」が28.8%となっています。

n=125	件数	%
移住及び定住促進並びに都市との交流に関する取り組み	31	24.8
地域の担い手人材の育成に関する取り組み	36	28.8
産業（農林畜水産業、商工業、情報通信業等）の振興に関する取り組み	30	24.0
観光の振興に関する取り組み	20	16.0
天水地域における情報化（無料Wifiなど）に関する取り組み	20	16.0
地域公共交通（バス、乗合タクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み	71	56.8
道路、歩道の整備・補修に関する取り組み	34	27.2
上水道及び下水道設備の整備に関する取り組み	14	11.2
一般廃棄物対策（ごみの減量化等）に関する取り組み	2	1.6
防災や防犯の整備促進に関する取り組み	18	14.4
子育て環境の充実に関する取り組み	78	62.4
高齢者等福祉の向上、介護サービスの充実に関する取り組み	19	15.2
地域医療（地元診療所等）の確保に関する取り組み	34	27.2
教育環境（ICT教育、外国語教育等）及び教育設備の充実に関する取り組み	22	17.6
集落の整備（空き家、自治会組織）に関する取り組み	31	24.8
地域の伝統文化、祭りや行事の継承に関する取り組み	11	8.8
再生可能エネルギーの利用促進に関する取り組み	3	2.4
その他の取り組み	6	4.8
不明・無回答	8	6.4

Ⅲ 団体アンケート調査結果

1 回答団体について

問1. 貴団体（あなた）の名称をお答えください。（記述回答）

回答内容	件	回答内容	件
区長	21	スポーツ推進委員	3
民生委員	19	支館長	2
消防団	11	医療機関	2
老人クラブ	8	JA 玉名	1
認定農業者	7	保育園	1
企業	3	文化・観光	1
福祉関係機関	3	消防	1
小学校・中学校	3	その他・不明・無回答	2

※回答内容を区分ごとに分類

問2. 貴団体（あなた）の活動内容を簡単にお答えください。（記述回答）

回答内容	件	回答内容	件
福祉・医療・健康・スポーツ	33	農業	6
行政区活動	22	地域づくり・環境整備・観光	5
消防・防災	13	不明・無回答	2
子育て・教育	7		

※回答内容を区分ごとに分類

問3. 貴団体（あなた）の事業分野は次のうちどれに当てはまりますか。（複数回答）

「住民団体（行政区）」が48.9%と最も高く、次いで「福祉・医療」が27.3%、「商工・経済・農林水産業」が17.0%となっています。

n=88	件数	%
観光・地域振興・移住若者支援	4	4.5
教育・子育て	11	12.5
住民団体（行政区）	43	48.9
商工・経済・農林水産業	15	17.0
福祉・医療	24	27.3
生活環境の整備（防災・水道・廃棄物等）	14	15.9
その他	5	5.7
不明・無回答	2	2.3

問4. 活動年数をお答えください。(活動開始年～令和7年4月1日現在)(単数回答)

「5年未満」が40.9%と最も高く、次いで「10年～20年未満」が15.9%、「5年～10年未満」が14.8%となっています。

n=88	件数	%
5年未満	36	40.9
5年～10年未満	13	14.8
10年～20年未満	14	15.9
20年～30年未満	6	6.8
30年～40年未満	7	8.0
40年以上	9	10.2
不明・無回答	3	3.4

問5. 主な活動拠点(主な事業所)はどちらですか。(単数回答)

「玉水地区」「小天地区」が43.2%と最も高く、次いで「小天東地区」が10.2%となっています。

n=88	件数	%
玉水地区	38	43.2
小天地区	38	43.2
小天東地区	9	10.2
玉名市内(天水を除く)	1	1.1
玉名市以外	0	0.0
不明・無回答	2	2.3

2 地域での事業活動について

問6. 天水地域での貴団体（あなた）の活動はしやすいですか。

（立地・費用・インフラ・地域性など総合的にお考えください）（単数回答）

「どちらかといえば活動しやすい」が48.9%と最も高く、次いで「活動しやすい」が27.3%、「どちらかといえば活動しにくい」が19.3%となっています。

n=88	件数	%
活動しやすい	24	27.3
どちらかといえば活動しやすい	43	48.9
どちらかといえば活動しにくい	17	19.3
活動しにくい	2	2.3
不明・無回答	2	2.3

問7. 「活動しやすい理由、活動しにくい理由」は、どのような点だと思いますか。

問6で「活動しやすい」または「どちらかといえば活動しやすい」を選択された方

■ 活動しやすい理由（3つまで複数回答）

「地域住民の協力体制」が85.1%と最も高く、次いで「地域コミュニティ」が59.7%、「地域資源」「地域の情報アクセス環境」「医療、福祉環境」が10.4%となっています。

n=67	件数	%
地域住民の協力体制	57	85.1
税制優遇・補助金などの行政支援	6	9.0
地域コミュニティ	40	59.7
地域ニーズ	5	7.5
地域資源	7	10.4
伝統・技術の継承	4	6.0
道路、交通の利便性	6	9.0
災害対策や防犯対策	6	9.0
地域の情報アクセス環境	7	10.4
働き手としての地域人材	2	3.0
医療、福祉環境	7	10.4
住宅・生活環境	3	4.5
子育て・教育環境	6	9.0
その他	1	1.5
不明・無回答	0	0.0

問6で「どちらかといえば活動しにくい」または「活動しにくい」を選択された方

■ 活動しにくい理由（3つまで複数回答）

「道路、交通の利便性」が47.4%と最も高く、次いで「地域住民の協力体制」「災害対策や防犯対策」が42.1%となっています。

n=19	件数	%
地域住民の協力体制	8	42.1
税制優遇・補助金などの行政支援	4	21.1
地域コミュニティ	4	21.1
地域ニーズ	3	15.8
地域資源	1	5.3
伝統・技術の継承	3	15.8
道路、交通の利便性	9	47.4
災害対策や防犯対策	8	42.1
地域の情報アクセス環境	3	15.8
働き手としての地域人材	6	31.6
医療、福祉環境	1	5.3
住宅・生活環境	1	5.3
子育て・教育環境	1	5.3
その他	5	26.3
不明・無回答	0	0.0

問6で「どちらかといえば活動しにくい」または「活動しにくい」を選択された方

問8. 問7で「活動しにくい理由」として挙げた項目についてすぐに改善できる部分があるとするば、どのような点ですか。（複数回答）

「災害対策や防犯対策」「働き手としての地域人材」が31.6%と最も高く、次いで「道路、交通の利便性」が26.3%となっています。

n=19	件数	%
地域住民の協力体制	4	21.1
税制優遇・補助金などの行政支援	3	15.8
地域コミュニティ	1	5.3
地域ニーズ	1	5.3
地域資源	0	0.0
伝統・技術の継承	1	5.3
道路、交通の利便性	5	26.3
災害対策や防犯対策	6	31.6
地域の情報アクセス環境	0	0.0
働き手としての地域人材	6	31.6
医療、福祉環境	1	5.3
住宅・生活環境	2	10.5
子育て・教育環境	1	5.3
その他	5	26.3
不明・無回答	3	15.8

問8でいずれかを選択された方

問9. 問8で選択した理由をお聞かせください。(記述回答)

回答内容	件
コロナも落ち着いたので、地域行事をして欲しい。地域の役職の人、協力体制を強化して欲しい。	1
閉じこもりがちの人が多く、人の集まる所に来ない人が多い。厚労省提唱、市町村推進の介護予防事業「通いの場」が天水は1つ、横島10、岱明30、旧玉名市30で天水地区は右肩下がり。	1
直ぐに改善出来る項目は無いと思います。強いて言えば税制優遇・補助金などの行政支援が早く出来ると思いますが、税金の投入なのでそう簡単には行かないと思います。	1
水路の泥上げや道路の雑草雑木や廃土の捨てる場所が無い。	1
熊本市へ行くためのトンネルを作る	1
様々な意見を若手から聞きます。私が入団した頃より勤め人がかなり増えてます。その中で、仕事や家庭の事情（特に子供）で協力できないことがあると、このまま行くと、勤め人が多くなった時、消防活動はあまり機能しなくなっていくのではないかと思います。だから、消防活動も最低限にしていける必要があると思います。私の思いです。	1
巡回バスを小型の自動車などに変え利用できるとよい。例えば熊本西区がされている停留所を増やすなどの工夫をすれば買い物や玉名市街の病院などにも通院することができる。参考⇒「チョイソコくまもと西南」	1
今の団員を勧誘した元団員の息子さんを消防団の勧誘に行っても断られることがあるから。団員の人数が減ったから区からの協力金を減らしたいと言われたことがあるから。人が多い時は1日で済ませられた活動を2日に分けてやらなくてはならない等、色々で説明をして何とか減額になることは回避できたが、いかに自分達の窮状が地域の上の世代に伝わっていないかがハッキリしてしまい、団員のモチベーションの低下に繋がったから。	1
団員の減少。若い人が地元に残らない。個人報酬になって活動資金がない。消防車、救急車が通らない狭い道がある。	1
生活が苦しい人が多いから	1
河川や、道路の不具合を市に言ってもなかなかやってもらえない	1
消防団の団員確保は、全国共通の課題であるが、人口減少のため増える事は無いと思います。しかし我が町天水町は、自主防災や支援団員 08 の皆様のご理解やご協力を頂き何不自由してない。しかしながら、玉名市 岱明町 横島町 には、支援団員サンは、いないため先々不安です。	1
不明・無回答	4

※参考：問9の設問対象者以外による回答

回答内容	件
バスが通ってない。	1
後継ぎがいない。玉名に行くのにバスが出ない。	1
バスがない	1
税金が高すぎる。若手が働ける場が少なく、地元に残らない。交通面でも不便である。	1
若手後継者の不足	1

回答内容	件
地域住民の人口が少ない為、顔見知りが多い。	1
在宅で内側より鍵を掛けてあり、再度訪問しなければならない事がたびたびあり、インターホンを取り付ける補助事業があればよいと思う。	1
公共交通機関の廃止、かぐら等の担い手不足、空き家対策	1
行政支援が期待薄いので手厚くし、民生委員の活動しやすい環境を支援。	1
必要性の実感はない。	1
時間的に余裕のある人でないと、「訪問しても留守だったり、錠が閉まっていたり再度改めて訪問しなければならない事がたびたびある。	1
避難所への交通の便利が難しい。行政区の近いところが良い。地域での避難訓練を行ったが良い	1
・土曜と日曜はおれんじタクシーは、午後2時までで終わりですが、もよおしは土曜日曜日は午後からが多く、帰りの便がありません。・県北病院に行くのが不便、県北病院行きのおれんじタクシーが欲しい。運賃が少し高くなってもよいので	1
動く場合、どうしても乗り物が必要。また支援する人材が必要。今は皆さん忙しすぎるので、頼める人が限られてくる。	1
天水地区が過疎化地域に指定されたことによって、人口が減っているわけですから、これからの天水地区の人達（特に若い人達）がよりいっそう、いろいろな分野で団結・活性化され、要望によって国・市からの補助金等の支援がしやすいのではないかな。	1
補助金などは市が予算を組めば、すぐできる。集落内道路についても同様	1
体育祭などは休日に行うが、学生の部活動、遠征などと重なる事が多く、親もそちらに行くので人が集まり難い。	1
以上の理由から、選択した	1
人通りが少なく暗いと犯罪などが起こりやすいので、太陽光パネルを使用したセンサーを利用するなどの対策はすぐにできると思う。	1
道路渋滞。災害時に道路の冠水などで通行ができない。インフラ整備が遅れている	1
本当にその行事が必要とされているのか？毎年してるからやってる感じもある	1
若者が働きたいと思う職場が少ない為 県外へ出る、路線バスの廃止などますます厳しくなっている。	1
高齢者が多く情報アクセス環境を簡素化していく。わかりやすく、ていねいに	1
予算についてはわからないが県や市が定期的に見て回り除草作業をすれば良いと思う。また、白線については、警察に働きかけて事故等を減らす様にして欲しい。	1
ここ数年豪雨により毎年冠水する場所があります。地域住民の力だけでは解決出来ない懸案事項ですが予算確保出来ればそれなりの解決方法があると感じます。計画的な活動を通じて安心安全な天水町の構築をお願いします	1
消防団として活動するうえで、各行政区の区長さんの協力が不可欠ではあるが、私が担当する行政区では、区長さんがとても協力的で活動しやすいです。	1

問 10. 貴団体（あなた）の事業活動分野において、天水地域の現状と問題点をお聞かせください。
（記述回答）

回答内容	件
天水町は車が無くては活動できません。高齢者の免許返納に代わっての乗合タクシーをもっと活用できる様にしてほしいです。	1
・天水町に 27 あった老人会は今や 7 つのみ。天水老連は今年限りで解散。・ R8 年以降、単独の老人会いくつ存在するか。老人会がなくなれば、行政から見放されかねない。・ 転入が多くなり、地域のまとまりが失われる。外国人の影響も深刻。	1
高齢化は進展し、後期高齢者は著しく増加したものの、老人クラブへの加入者は減少し、今年度末で天水老人クラブ連合会は解散となります。孤立化をいかにして防ぐか模索中です。	1
山間地域で交通の便が悪い。高齢者が多い、空き家も多くなっている。若手が少ない。今後、小天東小学校を利用した行事等で小天東校区全体で活気を作り、若い子が残るような部落にしたい。	1
高齢化が進み、地域活動の劣化	1
任期後の後継者を探すのに大変	1
子育てや教育環境に問題あり	1
用水路のすぐそばに現住一人暮らし高齢者訪問活動しております。8 月の記録的な大雨は隣近所では半壊被害がありました。高齢者宅は玄関のそばまで水がきたそうです。今後、風水害のことを考えれば、用水路の整備事業等行う必要があるかと思われます。	1
過疎地域にて定期バスもなく高齢者に対してオレンジタクシーだけでは不便、近くにスーパーがある人は良く、若い家族がいない人、車が無い人、今年の夏、歩いて買い物に行っている人を見かけたが、両手に袋を下げ汗だくになり、帰宅している人を何回か見かけることがあった。	1
毎年独居老人の訪問件数が増えている。働き手としての高齢化が進んでいる。若者が定住化しやすい地域の発掘。過疎になっても、住み良い環境を作ってもらいたい。公共交通機関の廃止。	1
民生委員はボランティア活動（若干の活動費有り）だが、近年活動内容も多岐で難しい。また、活動に伴って若干の手出しが、必要な場合もある。近年民生委員も欠員となるケースも出ている事から活動費を見直す必要があるのでは。（天水地域に限らないけど）〈参考〉管内の自治体で「研修費」を一般会計で予算化してある所もある。	1
住民の皆さんが協力的である。	1
・草枕の里について地域や玉名市において知名度の低さ。（全国的に熊本は、松山に比べて漱石について知名度が低い、地元熊本でも知名度は低いのが課題である。草枕についてはなおさらであるからこそ、地元天水玉名での知名度を上げたい。・かつて漱石が小天を桃源郷といった。今でも山の上から有明普賢岳を望む景色は絶景であるが、ミカン産学の不振で耕作放棄地が増えて景観が急速に損なわれつつある。	1
人生 100 年時代、高齢者が増加している。高齢者の集う場所が少ない。	1
・子供達の遊び場、お出かけする場が少ないと思う。・行政区ごとの活動への支援金があれば活動範囲が広まると思う。	1
老人会はあった方が良く。集まることにより、おしゃべりが出来ると身近な話も出来るし、脳も活動するから良いと思います。出かけるとなると身なりに気を付けるようになるし、月日もわかる。	1
会員の高齢化。団体として会員の減少。新しく入会する人がほとんどいない。よって役員、上に立ってリー	1

回答内容	件
ドしていく人がいない。人のお世話をする人がいない。人のことどころではない。	
・天水地域の現状・天水地域の問題点	1
これまで、玉水地域は交通の便がどこに行くにしてもさほど困る事がない為、近隣の地域からも入所がある。保護者の職業に於いて農業分野の方々が非常に少なくなってきたので、あらゆる面に於いて不安がある。	1
外国人住まいの確保が難しく、人材の確保・定着が難しい。天水地域の地区が広域に点在しており、サービス提供が不効率	1
地域の若者の活動状況が分かりにくい。	1
高齢化率が高く色々な役員選出・行事参加等について若い人の負担が重くなっていると思います。人口の問題なので解決策は直ぐには無いと思いますが、何か若い人の負担軽減が出来ればと思います。	1
農業後継者の不足と、女性部役員への成り手不足(若手、中堅部員さんが少ない)	1
団員の減少	1
天水地区は農村地域であります。トマト・ナス・イチゴなどの施設園芸が盛んで、水稻も作付されています。また昔からみかんも盛んで、産地として知られています。このように農業が盛んですが、特に天水地区では人口の減少により地域の担い手不足、少子高齢化が進んでいる現状です。問題点としては、若い人(20代~30代)の転出者が多いと思います。また独身、結婚する人が少なく、働き方の変化や暮らしの価値観が多様化していると思われます。	1
現状、高齢になりつつあり、地域の協力体制ができない。区民の高齢。	1
高齢化で若者がいなくなつたので、人手不足だから、活動がしづらい。	1
1人住まいが多く、空き家も増加	1
高齢化が進んでおり、いろんな面で人材の確保がむずかしい。財源面においても、人口減少(世帯も)などにより確保がむずかしい。	1
少子高齢化。空き家の増加。	1
児童数がここ数年で、大きく減少している。令和9年度には、統合して天水小として開校する。統合すると、校区が広くなり、地域の状況を把握が難しくなる面があることや、地域住民との連携を再度構築していく必要があることが心配である。	1
現時点では、一般廃棄物の収集運搬業務(し尿・家庭ごみ)及び浄化槽維持管理業務ともに安定的な業務を行っておりますが、将来的には、人口減少の影響により業務量の縮小が考えられます。	1
災害等での危機に対する専門的な人材を育てる事は、本当に困った時に大きな力になると思う	1
区長やその他の役員などが2年で一斉に交代になるので、半分くらいはずれていたほうが新人からは心強いかなと思う	1
消防団等の消防に対する協力体制が整えられており、地域住民の方々が積極的に協力している。問題点としては、若年層の人口減少に伴う、消防団の高齢化と人手不足が危惧されると思います。	1
認定農家への加入が減少していて女性部はとくに役員を受けてくれる人がなかなかいなくて選出するのが大変です。私は2期しましたが、今後女性部は必要なのかなと感じてます。	1
高齢化により競技が限られる	1
老人クラブの高齢化	1
コロナ以降、住民意識が低下。意識改革には少しずつ時間をかけていくしかない。	1
上記の問8、問9と一緒にです。	1

回答内容	件
税制優遇、補助金などの行政支援	1
福祉・介護サービスの低下による在宅においての生活困窮（買い物、食事、ゴミ出し 等）	1
・生徒数の減少しているクラス数が、1年生；2クラス、2年生；1クラス、3年生；1クラス、特別支援学級；2クラス。となっている。部活動などが、なかなか成り立たなくなっているため、玉名市が行っている地域移行の「いだてん（スポーツクラブ）」に入っている生徒も増えている。・生徒は、純朴で、素直であり、教育活動に取り組む姿勢もよい。まだ先のことになるが、天水地域から学校がなくなってしまうようにしないといけないと思う。・地域や保護者の方々は、教育活動に協力的である。	1
後継者がなかなか決まらない	1
団員数の減少。マンパワー不足。	1
まず公共の交通手段が少なく、自家用車が無いと生活できない為子育てにも家族の負担がおおい。後期高齢者の増加。又増えているが、それに対する地域コミュニティの資源不足。	1
少子化やサラリーマンの増加、地元のしがらみによる、消防団の成り手不足。	1
【現状】【課題・問題点】●交通の便が悪い（移動手段がない）⇒買い物や通院が難しい方が増えてきている●社会資源が少ない⇒（例）ゴミ捨て場が遠い方が増えてきている。●病院が少ない（個人病院の高齢化、近隣の聖ヶ塔病院が閉鎖予定）⇒通院や入院が難しくなってくる。●介護保険申請するときには認知症の症状が重度化している⇒農業をやめたとたんに閉じこもり傾向となる	1
○道幅が狭く、坂道も多いので児童と車が接触しやすい。○場所によっては、スピードを出して走ってくる車道を渡らなければいけない。看板や色を変えた歩道、点滅信号を作る必要がある。	1
建設事業部：災害時には道路パトロールや災害応急処置などを行うが、道路冠水などで災害場所に辿り着けない。インフラ整備の推進	1
若い世代の人口減少による新入団員の減少。それによって上の世代の頃よりも少ない人数になってしまったことによる1人あたりの負担増。しかもその期間が長く続くという問題。	1
地域でのニーズが感じられない。休日は他所に遊びに行くことはあっても天水で遊ぶことはない。	1
若年層が少なく、町民体育祭等の出席率も成人が多数を占めている	1
高齢化による後継者不足により、今後地域活動も今までのようには出来なくなっていくのではないかと思います。	1
人手不足と高齢化	1
団員不足。若い人がいない。	1
豪雨時の浸水問題。	1
団員が減少しているが、新入団員が入ってこない(地元若いう人がいない、後継者がいない)ので、玉名市全体でみても天水と他の地域では格差がでる。	1
民生委員活動において、いきいきふれあい広場の参加人数が少ない、それは交通のアクセスや情報環境（活動を知らない人）が行き届いていないような気がする。	1
働き手としての地域人材不足	1
過疎が進んで人が少ない。しかし熊本市や菊陽、合志市、大津に交通アクセスしやすい。行政主導で民間を巻きこみ、大胆な宅地造成すべき。	1
現在の無線放送は、聞こえないので各家庭に個別に設置して欲しい。	1
人口減と高齢化	1

回答内容	件
国道 501 が常に混んでいる。港地区は地盤が低いからよく浸かる、強いポンプを設置して欲しい。	1
若手不足。若年層の天水地区以外への流出は喫緊の課題と考えます。いかに流出を防ぐか、子育てに強い地域にするか、他地域からの呼び込みをしていくかにかかっているかと思います。	1
農業分野は後継者不足が懸念材料だと思います。更に働き手を外国研修生に頼らなければならない点。工業分野は玉名市近郊に企業が少なく就業時、天水町を離れる事を余儀なくされる事。	1
消防団としては、所属する消防団員の減少が著しいと思います。また、各行政区の財政状況も芳しくないの で、消防団においても、各行政区からの補助が年々減少している現状があり、消防団活動に少々影響が出て います。	1
消防団の代表として団員減少の不安はあるが、日々頑張ってもらってありがたいと思います。	1
後継者不足、大雨時の川の氾濫・冠水・浸水被害、農繁地区なのに農作物の販売所が無い	1
高齢者が多く区の活動や班長や役員のまとめが難しくなって来ています。店も無く、車がなくては生活出来 ない事も有り若者も仕事の都合もあって、地区を離れてしまうのが現状です。	1
不明・無回答	18

3 天水地域における過疎対策事業の取り組みについて

問 11. 天水地域における、過疎前期計画の過疎対策事業の取り組みに対してどのくらい満足されていますか。また、今後特に重要で取り組むべきだと考える項目はどれですか。

■ 満足度（単数回答）

① 移住及び定住促進並びに都市との交流に関する取り組み

「わからない」が 31.8%と最も高く、次いで「やや不満」が 27.3%、「不満」が 23.9%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	9	10.2
やや不満	24	27.3
不満	21	23.9
わからない	28	31.8
不明・無回答	4	4.5

② 地域の担い手人材の育成に関する取り組み

「やや不満」が 34.1%と最も高く、次いで「わからない」が 26.1%、「不満」が 17.0%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	14	15.9
やや不満	30	34.1
不満	15	17.0
わからない	23	26.1
不明・無回答	4	4.5

③ 産業（農林畜水産業、商工業、情報通信業等）の振興に関する取り組み

「やや満足」が 26.1%と最も高く、次いで「わからない」が 25.0%、「やや不満」が 22.7%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	23	26.1
やや不満	20	22.7
不満	17	19.3
わからない	22	25.0
不明・無回答	4	4.5

④ 観光の振興に関する取り組み

「やや不満」「やや満足」が29.5%と最も高く、次いで「わからない」が21.6%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	26	29.5
やや不満	26	29.5
不満	12	13.6
わからない	19	21.6
不明・無回答	3	3.4

⑤ 天水地域における情報化に関する取り組み

「やや満足」が37.5%と最も高く、次いで「やや不満」が22.7%、「わからない」が20.5%となっています。

n=88	件数	%
満足	5	5.7
やや満足	33	37.5
やや不満	20	22.7
不満	9	10.2
わからない	18	20.5
不明・無回答	3	3.4

⑥ 地域公共交通（バス、乗り合いタクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み

「やや不満」が35.2%と最も高く、次いで「不満」が25.0%、「やや満足」が21.6%となっています。

n=88	件数	%
満足	1	1.1
やや満足	19	21.6
やや不満	31	35.2
不満	22	25.0
わからない	13	14.8
不明・無回答	2	2.3

⑦ 道路、歩道の整備・補修に関する取り組み

「不満」が28.4%と最も高く、次いで「やや満足」が27.3%、「やや不満」が26.1%となっています。

n=88	件数	%
満足	3	3.4
やや満足	24	27.3
やや不満	23	26.1
不満	25	28.4
わからない	10	11.4
不明・無回答	3	3.4

⑧ 上水道及び下水道設備の整備に関する取り組み

「やや満足」が42.0%と最も高く、次いで「わからない」が23.9%、「やや不満」が20.5%となっています。

n=88	件数	%
満足	3	3.4
やや満足	37	42.0
やや不満	18	20.5
不満	8	9.1
わからない	21	23.9
不明・無回答	1	1.1

⑨ 一般廃棄物対策（ごみの減量化等）に関する取り組み

「やや満足」が34.1%と最も高く、次いで「やや不満」が26.1%、「わからない」が22.7%となっています。

n=88	件数	%
満足	7	8.0
やや満足	30	34.1
やや不満	23	26.1
不満	5	5.7
わからない	20	22.7
不明・無回答	3	3.4

⑩ 消防、防犯施設の整備・補修に関する取り組み

「やや満足」が38.6%と最も高く、次いで「やや不満」が31.8%、「わからない」が13.6%となっています。

n=88	件数	%
満足	6	6.8
やや満足	34	38.6
やや不満	28	31.8
不満	5	5.7
わからない	12	13.6
不明・無回答	3	3.4

⑪ 子育て環境の充実に関する取り組み

「やや満足」「わからない」が31.8%と最も高く、次いで「やや不満」が27.3%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	28	31.8
やや不満	24	27.3
不満	5	5.7
わからない	28	31.8
不明・無回答	1	1.1

⑫ 高齢者等福祉の向上、介護サービスの充実に関する取り組み

「やや満足」が 33.0%と最も高く、次いで「わからない」が 26.1%、「やや不満」が 25.0%となっています。

n=88	件数	%
満足	4	4.5
やや満足	29	33.0
やや不満	22	25.0
不満	8	9.1
わからない	23	26.1
不明・無回答	2	2.3

⑬ 地域医療（地元診療所等）の確保に関する取り組み

「やや不満」が 35.2%と最も高く、次いで「わからない」「やや満足」が 28.4%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	25	28.4
やや不満	31	35.2
不満	4	4.5
わからない	25	28.4
不明・無回答	1	1.1

⑭ 教育環境（ＩＣＴ教育、外国語教育等）及び教育設備の充実に関する取り組み

「やや満足」が 45.5%と最も高く、次いで「わからない」が 27.3%、「やや不満」が 17.0%となっています。

n=88	件数	%
満足	5	5.7
やや満足	40	45.5
やや不満	15	17.0
不満	2	2.3
わからない	24	27.3
不明・無回答	2	2.3

⑮ 集落の整備（空き家対策、自治会組織）に関する取り組み

「やや不満」が 34.1%と最も高く、次いで「わからない」が 28.4%、「やや満足」が 21.6%となっています。

n=88	件数	%
満足	1	1.1
やや満足	19	21.6
やや不満	30	34.1
不満	11	12.5
わからない	25	28.4
不明・無回答	2	2.3

⑩ 地域の伝統文化、祭りや行事の継承に関する取り組み

「やや不満」が 37.5%と最も高く、次いで「やや満足」が 22.7%、「わからない」が 20.5%となっています。

n=88	件数	%
満足	2	2.3
やや満足	20	22.7
やや不満	33	37.5
不満	13	14.8
わからない	18	20.5
不明・無回答	2	2.3

⑪ 再生可能エネルギーの利用促進に関する取り組み

「わからない」が 53.4%と最も高く、次いで「やや不満」が 23.9%、「やや満足」が 11.4%となっています。

n=88	件数	%
満足	0	0.0
やや満足	10	11.4
やや不満	21	23.9
不満	9	10.2
わからない	47	53.4
不明・無回答	1	1.1

⑫ その他の取り組み

「わからない」が 45.5%と最も高く、次いで「やや不満」が 19.3%、「やや満足」が 17.0%となっています。

n=88	件数	%
満足	1	1.1
やや満足	15	17.0
やや不満	17	19.3
不満	13	14.8
わからない	40	45.5
不明・無回答	2	2.3

■ 特に重要だと考える項目（複数回答）

「産業（農林畜水産業、商工業、情報通信業等）の振興に関する取り組み」が34.1%と最も高く、次いで「地域の担い手人材の育成に関する取り組み」が30.7%、「地域公共交通（バス、乗り合いタクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み」「集落の整備（空き家対策、自治会組織）に関する取り組み」が29.5%となっています。

n=88	件数	%
移住及び定住促進並びに都市との交流に関する取り組み	22	25.0
地域の担い手人材の育成に関する取り組み	27	30.7
産業（農林畜水産業、商工業、情報通信業等）の振興に関する取り組み	30	34.1
観光の振興に関する取り組み	14	15.9
天水地域における情報化に関する取り組み	11	12.5
地域公共交通（バス、乗り合いタクシー等）の交通手段の確保に関する取り組み	26	29.5
道路、歩道の整備・補修に関する取り組み	14	15.9
上水道及び下水道設備の整備に関する取り組み	4	4.5
一般廃棄物対策（ごみの減量化等）に関する取り組み	4	4.5
消防、防犯施設の整備・補修に関する取り組み	18	20.5
子育て環境の充実に関する取り組み	20	22.7
高齢者等福祉の向上、介護サービスの充実に関する取り組み	21	23.9
地域医療（地元診療所等）の確保に関する取り組み	10	11.4
教育環境（ICT教育、外国語教育等）及び教育設備の充実に関する取り組み	10	11.4
集落の整備（空き家対策、自治会組織）に関する取り組み	26	29.5
地域の伝統文化、祭りや行事の継承に関する取り組み	16	18.2
再生可能エネルギーの利用促進に関する取り組み	1	1.1
その他の取り組み	5	5.7
不明・無回答	27	30.7

IV 中学生アンケート調査結果

1 回答者について

問1. 天水地区が過疎地域になっていることを知っていますか。(単数回答)

「知っている」が78.8%、「知らなかった」が21.2%となっています。

n=33	件数	%
知っている	26	78.8
知らなかった	7	21.2
不明・無回答	0	0.0

問2. 性別と兄弟・姉妹の構成をお答えください。(令和7年4月1日現在)

■ 性別 (単数回答)

「男性」が45.5%、「女性」が51.5%となっています。

n=33	件数	%
男性	15	45.5
女性	17	51.5
その他	1	3.0
不明・無回答	0	0.0

■ 兄弟・姉妹の構成 (単数回答)

「3人」が51.5%と最も高く、次いで「2人」が24.2%、「4人以上」が18.2%となっています。

n=33	件数	%
ひとり	2	6.1
2人	8	24.2
3人	17	51.5
4人以上	6	18.2
不明・無回答	0	0.0

問3. 高校など進学地(予定)をお答えください。(単数回答)

「熊本市内」が57.6%と最も高く、次いで「玉名市内」が33.3%、「熊本県外」が6.1%となっています。

n=33	件数	%
玉名市内	11	33.3
熊本市内	19	57.6
その他熊本県内	1	3.0
熊本県外	2	6.1
不明・無回答	0	0.0

問4. 高校卒業後は、大学等に進学を考えていますか。(単数回答)

「大学等の進学は考えていない」が42.4%と最も高く、次いで「熊本県内の大学等」「九州内の大学等」が18.2%となっています。

n=33	件数	%
玉名市内の大学等	0	0.0
熊本県内の大学等	6	18.2
九州内の大学等	6	18.2
その他都市圏の大学等	3	9.1
その他	4	12.1
大学等の進学は考えていない	14	42.4
不明・無回答	0	0.0

問5. 卒業（中学、高校、大学など）後は、玉名市内の企業などで就職したいですか。(単数回答)

「熊本県外で就職したい」が48.5%と最も高く、次いで「熊本県内で就職したい」が45.5%、「玉名市内で就職したい」が3.0%となっています。

n=33	件数	%
玉名市内で就職したい	1	3.0
熊本県内で就職したい	15	45.5
熊本県外で就職したい	16	48.5
その他	1	3.0
不明・無回答	0	0.0

問5で「熊本県外で就職したい」または「その他」を選択された方

問6. 将来天水町に戻りたいと思いますか。(単数回答)

「わからない」が52.9%と最も高く、次いで「天水町に戻りたい」「天水町に戻りたくない」が17.6%となっています。

n=17	件数	%
天水町に戻りたい	3	17.6
天水町に戻りたくない	3	17.6
わからない	9	52.9
不明・無回答	2	11.8

2 住み心地や地元の魅力などについて

問7. 住んでいる地区の住み心地についてどう思いますか。(単数回答)

「住みやすい」が33.3%と最も高く、次いで「普通」が27.3%、「どちらかといえば住みやすい」「どちらかといえば住みにくい」が15.2%となっています。

n=33	件数	%
住みやすい	11	33.3
どちらかといえば住みやすい	5	15.2
普通	9	27.3
どちらかといえば住みにくい	5	15.2
住みにくい	3	9.1
不明・無回答	0	0.0

問8. あなたは、天水地域（住んでいる地区）が好きですか。(単数回答)

「好き」が54.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が21.2%、「大好き」が18.2%となっています。

n=33	件数	%
大好き	6	18.2
好き	18	54.5
どちらともいえない	7	21.2
あまり好きでない	1	3.0
好きではない	1	3.0
不明・無回答	0	0.0

問9. 天水地域の魅力、誇れるところは何だと思いますか。(複数回答)

「豊かな自然や景観」が72.7%と最も高く、次いで「ミカンなどの有名な農産物」が60.6%、「夏目漱石などの歴史や文化」「歴史ある温泉があること」が36.4%となっています。

n=33	件数	%
豊かな自然や景観	24	72.7
ミカンなどの有名な農産物	20	60.6
夏目漱石などの歴史や文化	12	36.4
まちの雰囲気、治安が良い	10	30.3
人柄、地域コミュニティが良い	4	12.1
歴史ある温泉があること	12	36.4
道路、交通環境の利便性が良い	0	0.0
医療、福祉環境の整備が整っている	0	0.0
スポーツ活動や余暇活動の充実	2	6.1
特になし	2	6.1
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

問 10. 天水地区に不足しているものは何だと思いますか。(単数回答)

「買い物施設」が 18.2%と最も高く、次いで「文化・スポーツ施設」が 6.1%、「道路、交通の利便性」が 3.0%となっています。

n=33	件数	%
子育て環境	0	0.0
道路、交通の利便性	1	3.0
買い物施設	6	18.2
教育環境（I C T教育、外国語教育など）	0	0.0
病院、診療所	0	0.0
文化・スポーツ施設	2	6.1
その他	0	0.0
不明・無回答	24	72.7

3 これからの天水地域について

問 11. 今住んでいる地域の将来についてどのようなことを期待しますか。(単数回答)

「お店やサービス（病院、スーパーなど）が増える」が 33.3%と最も高く、次いで「若い人や子どもが増える」が 24.2%、「インターネットや交通などが便利になる」が 15.2%となっています。

n=33	件数	%
若い人や子どもが増える	8	24.2
お店やサービス（病院、スーパーなど）が増える	11	33.3
自然をいかした仕事（農業・観光など）が増える	2	6.1
働く場所やチャンスが増える	0	0.0
自分たち中高生の意見がもっと反映される	1	3.0
地域のイベントやお祭りが盛んになる	1	3.0
空き家などが活用される	4	12.1
インターネットや交通などが便利になる	5	15.2
その他	1	3.0
不明・無回答	0	0.0

玉名市 過疎地域持続的発展計画に関する
アンケート調査
結果報告書

発行：玉名市役所企画経営課
TEL：0968-75-1213
FAX：0968-75-1166

発行年月：令和7年11月